



VOLT⁸⁰⁰_{NEO}TM

MODEL : HL-NW475RC

CATEYE NETWORK™ (キャットアイネットワーク) 対応

自転車用充電式前照灯

ネットワークボルト800ネオ 取扱説明書

安全のため必ず取扱説明書を最後までよく読んで正しく使用してください。 いつでも確認できる状態にしておいてください。 お子様が使用する場合は、保護者が取扱説明書を読み、使用上の注意事項をご説明ください。 本製品は、自転車での使用を前提に開発しています。

HLNW475RCJP-251118 1



CATEYEは、「安全」「健康」「環境」に新しい価値を創造し、社会に貢献していきます。また、「持続可能な開発目標」を支援しています。

環境負荷低減のため、USBケーブルを同梱していません。

掲載されているサービスの商標・標準・ロゴマーク、商号に関する権利は、当社または個々の権利の保有者に帰属しています

表紙・目次

CATEYE NETWORK™について

同梱内容・主な名称

充電方法 →

スイッチ操作

(基本機能) →

スイッチ操作
(ペアリング機能、無線OFF機能) →

自転車への取付け方法

カートリッジバッテリーの互換性について →

よくある質問と答え →

その他 →

製品保証 →

CATEYE NETWORK™について

CATEYE NETWORK™に対応した製品^{*1}は、スマートフォン専用アプリ「CATEYE NETWORK™」がなくても下記の機能を利用できます。

- 製品同士のペアリング
 - ペアリング済み製品の一括電源ON/OFF操作
- アプリがあると下記の機能が拡張されます。
- 点灯モードの選択や順番の変更、明るさの調整
 - スマートオート機能^{*2}
 - ・「周囲が明るいとき(日中) / 暗いとき(夜間)」それぞれに設定した点灯モードに自動で切替
 - ・自転車停止後に周囲の明るさに関わらず自動で消灯
 - 接続中の製品のバッテリー残量確認
 - 接続中の製品のファームウェアアップデート
 - ペアリング済み製品をグループ分けして管理するグループ機能

*1 : CatEyeSYNC™との互換性はありません。対応製品は本製品とNW VOLT400 NEO™、NW KINETIC AUTO™になります。

*2 : 利用するにはNW KINETIC AUTO™が必要です。

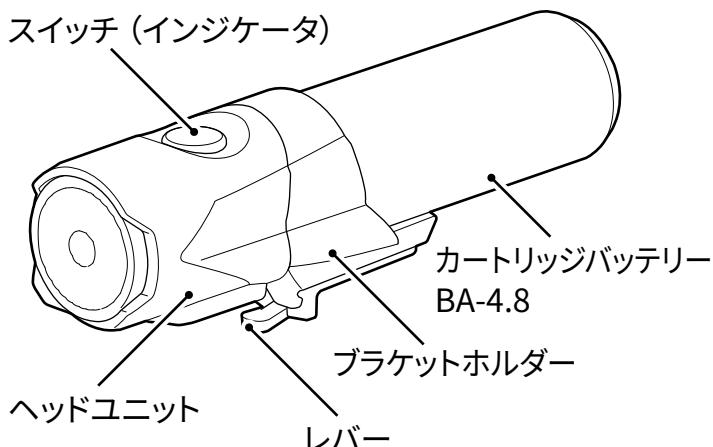
アプリのインストール



- ※ アプリのダウンロードおよび利用には通信料が発生するため Wi-Fi の活用をお勧めします。
- ※ 対応するOSの最新情報は、[本製品ページ](#)をご覧ください。
- ※ 本取扱説明書は、製品のみでできることを記載しています。
アプリを使ってできることについては、[CATEYE NETWORK™ 取扱説明書](#)をご覧ください。

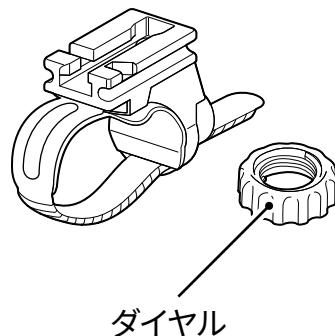
同梱内容・主な名称

ライト本体



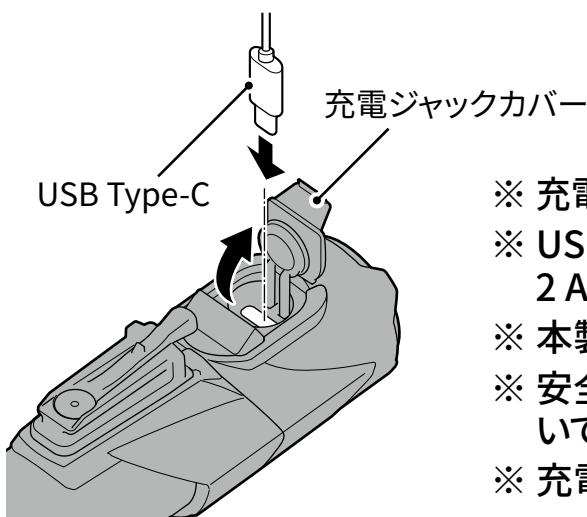
ブラケット

(H-34N : フレックスタイル™)



充電方法

！ご使用になる前に「△危険・警告・注意」(10 ページ) を読み、必ず充電を行なってください。



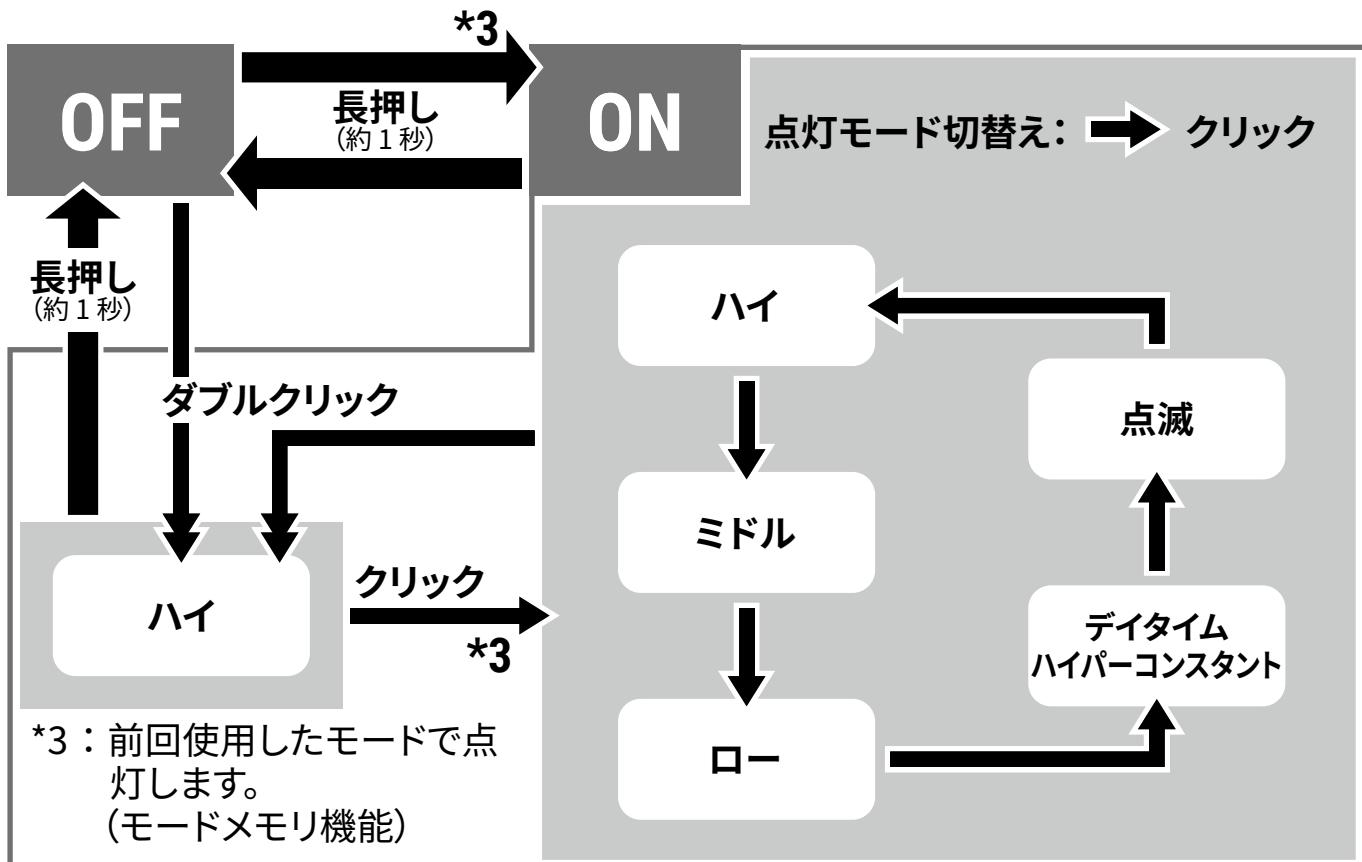
- ※ 充電に使うUSB Type-Cのケーブルをご用意ください。
- ※ USB充電器は2 A 以上のものをご使用ください。
2 A 未満は充電できない場合があります。
- ※ 本製品は点灯確認ができる程度に充電しています。
- ※ 安全のためライト本体が高温の際は充電を行わないでください。
- ※ 充電後ジャックカバーを取付けてください。

インジケータ・充電状態



充電時間：約 4 時間 (2 A)

スイッチ操作 (基本機能)



※ ライト本体が高温になると自動でライトの明るさが落ちますが、異常ではありません。
(例:点灯モードをハイで使用している場合、ローまで明るさが落ちます。)
安全な温度に下がると元の明るさに戻ります。

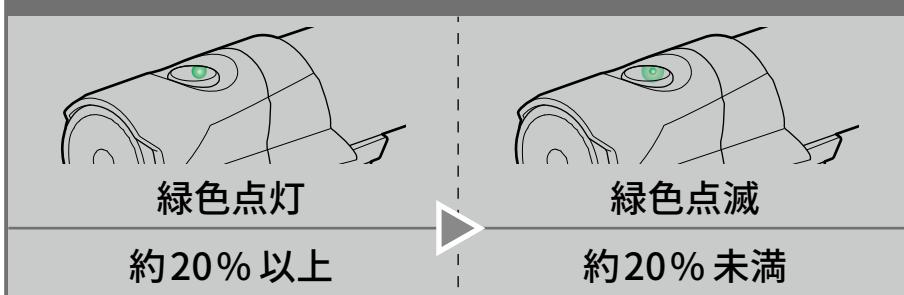
インジケータ・バッテリー残量



※ インジケータが赤色に点灯したら、できるだけ早く充電してください。

ペアリングして接続中の他の製品のバッテリー残量が、本製品に表示されます。

他の製品のバッテリー残量



スイッチ操作（ペアリング機能、無線OFF機能）

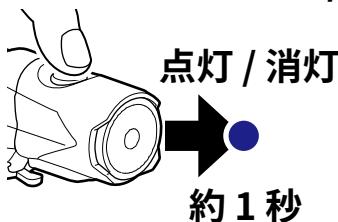
●ペアリングする（約6秒長押し）



ペアリングするには、製品をペアリングできる状態（ペアリングモード）にします。

- ① 本製品のスイッチを約6秒長押しし、ライトが点灯したあと手を離すと、点滅が始まりペアリングモードになります。（約3分点滅を継続、その間はペアリングモードです。）
 - ② 次にペアリングしたい他の製品を①と同じ操作でペアリングモードにします。
2台のライトが点灯→消灯してペアリングが完了します。
 - ③ 追加でペアリングする場合は、ペアリングしたいいずれかの製品と追加する製品で、上記①、②の操作を行ってください。
- ※ ペアリングできる数は最大4台です。
※ ペアリングモードをキャンセルするには、2台目をペアリングモードにする前に、スイッチを約1秒長押してください。
※ 参考動画は[こちら](#)をご覧ください。

●一括で電源ON/OFFする（約1秒長押し）



- ペアリングした製品を電源ON/OFFすると、他のペアリングした製品も連動して自動で電源ON/OFFされます。
- ※ 製品だけでできる連動可能な操作は、電源ON/OFFのみです。
※ 通信環境と使用状況により連動機能に影響が出る場合があります。

●ペアリングを解除する（約15秒長押し）



- ペアリングを解除したい製品のスイッチを約15秒長押しすると、ライトが10回点滅してペアリングが解除されます。

※ 参考動画は[こちら](#)をご覧ください。

●無線OFFにする(約3秒長押し)・無線ONにする(約1秒長押し)



本製品には、他の製品と接続しないようスリープにする無線OFFと、常に接続できるようにする無線ONの2種類の状態があります。

○ 無線OFFにする：

スイッチを約3秒長押しすると、ライトが2回点滅して無線OFFになります。

○ 無線ONにする：

無線OFFの製品を電源ONにすると無線もONになります。

※ 使用しないときは、待機電流を抑えるために無線OFFにすることをおすすめします。

※ ペアリングした製品は電源OFFから約3日(約72時間)後に、ペアリングしていない製品は電源ON/OFFに関わらず最後のスイッチ操作から約5分後に、それ自動で無線OFFになります。

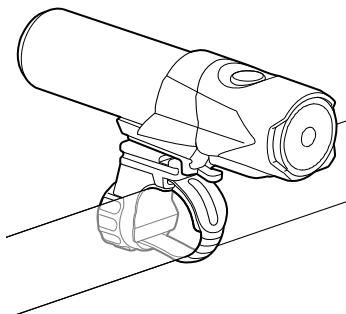
※ 参考動画は[こちら](#)をご覧ください。

自転車への取付け方法

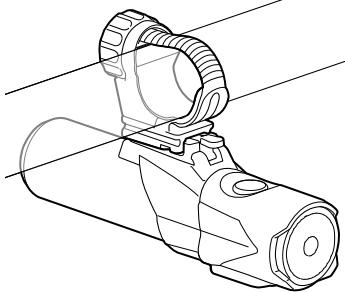
上側取付けと下側取付け

本製品はハンドルの上側取付けと下側取付けに対応しています。本項目はハンドルの上側取付けを例に説明します。下側取付けにする場合は、「[下側取付けにする場合](#)」(8ページ)の項目をご確認ください。

上側取付け



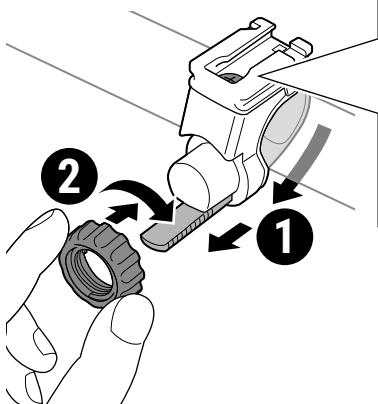
下側取付け



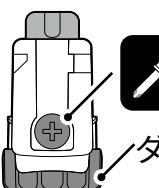
ハンドルバー取付け径：

Ø22 - 35 mm

ブラケットの取付け



ブラケットの調整



ネジ(左右角度)

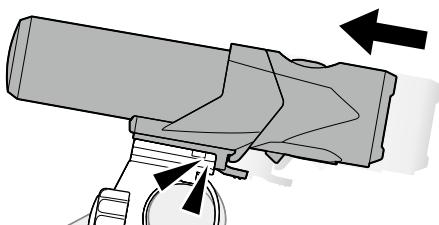
ダイヤル(上下角度)

調整の際は、ブラケットが少し動く程度にダイヤルやネジを緩めてから調整し、最後にしっかりと締付け固定します。

※ ダイヤルは必ず手で締付けてください。工具で強く締付けるとネジ山をつぶす恐れがあります。

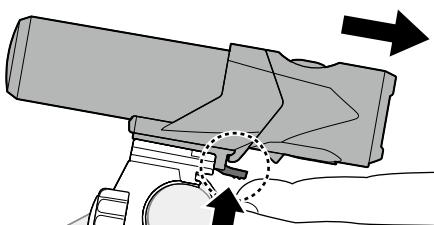
※ ブラケットのダイヤルやネジは定期的に確認し、緩みがない状態でご使用ください。

ライトの取付け



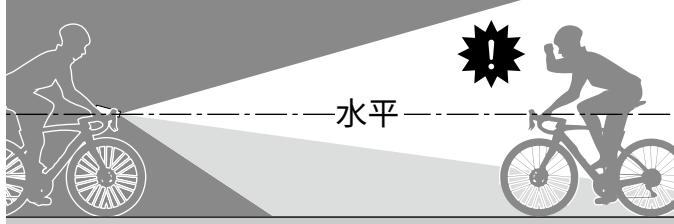
カチッと音がするまで差込みます。

ライトの取外し



ライト本体に向けてレバーを押しながら引抜きます。

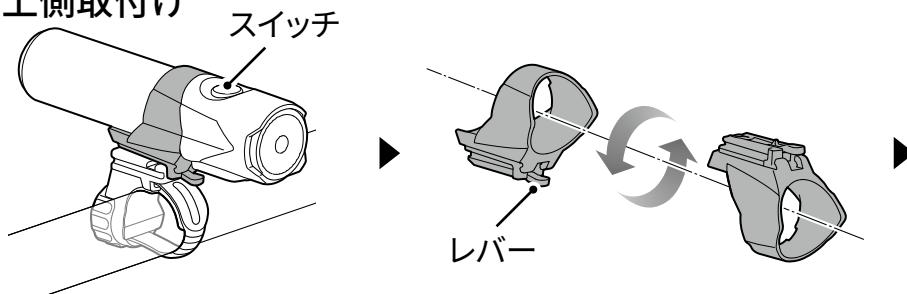
照射角度の調整



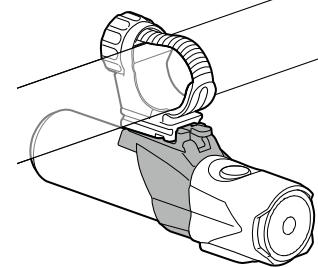
対向車(者)がまぶしくないよう、スイッチは上側にし、ライト本体は水平より下向きにして、路面を照らすように取付けてください。

下側取付けにする場合

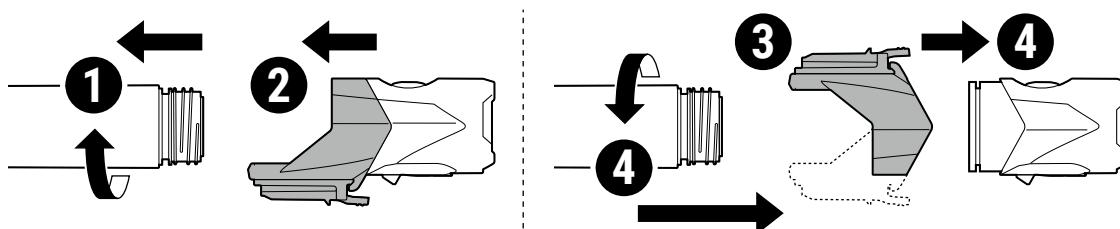
上側取付け



下側取付け



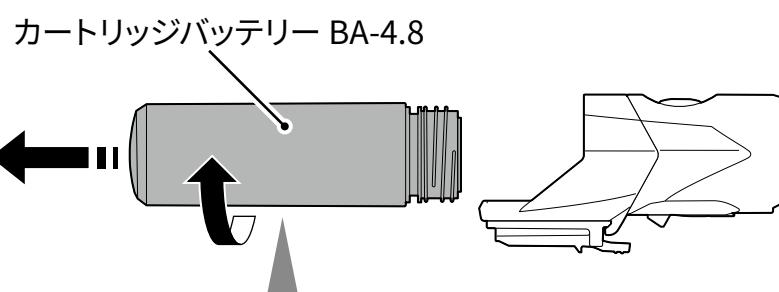
ヘッドユニットのスイッチは上側のまま、ブラケットホルダーのレバーを下側から上側になるように上下を入れ替えます。



ブラケットホルダーの上下入替えは、カートリッジバッテリーを取り外しヘッドユニットから引き抜いてから行います。

- ① カートリッジバッテリーを回して取外します。
 - ② ブラケットホルダーをヘッドユニットから引き抜きます。
※ 硬い場合は強く引き抜いてください。
 - ③ ブラケットホルダーの上下を入れ替えます。
 - ④ ブラケットホルダーをヘッドユニットにしっかりと取付けたあと、カートリッジバッテリーは止まるまでしっかりと回して取付けてください。
- ※ 対向車(者)への眩しさを軽減した配光を維持するため、スイッチは上側にして取付けてください。

カートリッジバッテリーの互換性について



- ・本製品は、カートリッジバッテリー BA-4.8 / 3.4 / 2.2 などが使用できます。
- ・カートリッジバッテリー BA-4.8 は、本製品と NW VOLT400NEO™、VOLT800/400NEO™ のみ対応しています。

詳しくは下記をご確認ください。

https://www.cateye.com/data/resources/ba_compati.pdf

よくある質問と答え

知りたい・活用したい

特定の製品のみ接続しないようにすることはできますか？

接続しないようにしたい製品のスイッチを約3秒長押ししてください。ライトが2回点滅して無線がOFFになります。この状態では、他の製品と接続されません。次回接続させる際は、スイッチを約1秒長押しして電源をONにし、無線をONにしてください。

スマートオートとは？

「周囲が明るいとき（日中）/ 暗いとき（夜間）」それぞれに設定した点灯モードに自動で切替えや、自転車停止後に周囲の明るさに関わらず自動で消灯することができる機能です。参考動画は[こちら](#)をご覧ください。

※ 利用するには、スマートオート機能搭載の製品と接続したい製品をアプリにペアリングしてください。

困ったときは

他の製品と接続 / 連動しません。

通信環境や使用状況により、ON / OFFが連動しなかったと考えられます。
連動しない製品を直接操作してください。

※ 使用状況で接続 / 連動に時間がかかる場合があります。

約3日（約72時間）製品を使用しなかった場合、無線がOFFになり通信を行いません。
その場合は、製品の電源をONにして無線OFFを解除してください。
再度他の製品と接続できます。

ペアリング解除直後、製品を操作できません。

ペアリングを解除した後、製品は初期化を行います。初期化が完了するまでの数秒間お待ちください

※ 故障ではありません。

その他

△ 危険 (切迫した生命への危害、事故の防止)

- ・高温での使用や保管は電池の劣化を早めます。車中や暖房機の近くに置かないでください。
- ・充電式製品への充電は 5°C ~ 40°C の環境で行なってください。
- ・強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- ・濡れた製品や濡れた手による充電、USB プラグの挿抜、電池交換を行わないでください。
- ・指定の電圧や極性以外での使用やショートさせないでください。
- ・幼児の手の触れるところに放置しないでください。
- ・分解や改造をしないでください。また、損傷した製品や部品を使用しないでください。
- ・火中への投入や加熱しないでください。
- ・異常がみられた場合は直ちに使用をやめてください。

△ 警告 (生命への危害、事故の防止)

- ・光源を直視しないでください。対向車（者）の目がくらまないよう照射角度を下向きにし、路面を照らすことを厳守してください。
- ・走行前には安全のため、光を遮らない位置に確実に取付けられ、正しく点灯することを確認してください。
- ・定期的にインジケータや明るさを確認し、常にバッテリー残量に留意してください。
- ・充電は USB 端子に異物などが付着していないことを確認してから充電を行い、充電完了後は必ず USB ケーブルを抜いてください。
- ・充電池は長期間放置すると電圧の低下や性能劣化が生じます。長期間使用しないときは高温多湿を避けて保管し、半年に 1 回 30 分程度の充電を行ってください。
- ・カートリッジバッテリーを単品で保管する場合は、必ずキャップを付けてください。ショートによる破損や火災の恐れがあります。

△ 注意 (傷害、故障、物的損害の防止など)

- ・前照灯として使用するときは点灯モードでお使いください。道交法では点滅での走行は補助灯としての使用に限定されています。
- ・防水性を保つため、電池収納部の蓋や充電端子のカバーはしっかりと取付けてください。また、雨天で使用された後には水分をよく拭き取ってください。
- ・機器の故障を防ぐため、充電端子には強い力がかからないようにしてください。
- ・充電時間および点灯時間は目安です。ご使用の環境により変化する場合があります。
- ・充電を行っても点灯時間に著しい低下が見られる場合は充電池の劣化による寿命です。
- ・充電中、点灯中にカートリッジバッテリーを取外さないでください。

廃棄方法

充電池はリサイクル可能な資源です。カートリッジバッテリーを廃棄する際は、接点部に絶縁テープを貼付け、回収ボックスが備え付けられた協力店などに持ち込むか、地域で定められた方法で処分してください。



通信について

次のような場所や環境では干渉を受け、正しく動作しない恐れがあります。

- ・テレビ、パソコン、ラジオ、モーター、スマートフォン、タブレットなどの近くや自動車、鉄道車両内。
- ・踏切りや線路沿い、テレビの送信所、レーダー基地、トンネル内など。
- ・他の無線機器や一部のライトと併用してご利用の場合。
- ・本製品は 2.4 GHz の無線機器です。日本国内での使用を前提に開発しているため、国外での使用はできません。

製品仕様

使用光源	LED 1 灯
カートリッジバッテリー	BA-4.8 : Li-ion 3.6 V 4800 mAh
充電端子	USB Type-C
連続点灯時間 *4	ハイ : 約 3 時間 ミドル : 約 5 時間 ロー : 約 12 時間 デイタイムハイパーコンスタント : 約 7.5 時間 点滅 : 約 100 時間
充電時間	約 4 時間 (2 A)
充電電圧	5 V
使用温度範囲	充電時 : 5°C ~ 40°C 点灯時 : -10°C ~ 40°C
防水性能	IPX 4
繰返し充放電回数	約 300 回 (定格容量の 70% の容量低下まで)
本体寸法・重量	36 x 131.5 x 45 mm / 176 g (カートリッジバッテリー含む)

*4 : 気温 20 度での目安平均点灯時間

※ 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

標準部品 (補修パーツ)

5338827N ブラケット
(H-34N : フレックススタイル™)



5342560 ブラケットホルダー



5340920 ブラケットスペーサー
(H-37)



5343510 ダイヤル
(H-34N用)

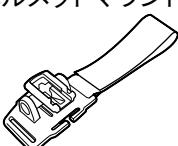


オプション部品 (拡張パーツ)

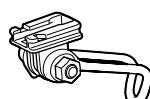
5342550 USB ケーブル
(Type-A ↔ Type-C)



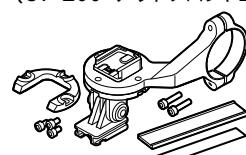
5341831N ブラケット
(ヘルメットマウント)



5342440 ブラケット
(CFB-100:センターフォーク)



1604110 ブラケット
(OF-200:アウトフロント2)



5343540 ブラケット
(H-34N CENTER:センター)



5343550 ブラケット
(H-34N AERO:エアロ)



5342900 充電クレードル3
(CRA-003)



※ 事故や故障を防ぐため、取付けには純正部品をご使用ください。

製品保証

ライト本体のみ（バッテリーの劣化は除く）

保証期間はお買い上げ日より2年間です。お客様が本書およびその他の注意書に従う適切なご使用に於いて発生した故障、または製造上の不具合に起因する故障について、弊社保証規定に従い無償修理または交換させて頂きます。保証適用を受けられる際は、購入された製品と購入日が確認できるレシートなどの書類をご用意の上、お送りいただく前に弊社カスタマーサービスへご連絡ください。尚、保証期間内であっても製品の状態やご使用の状況により保証適用外とさせて頂く場合がございます。また、お送りいただく際の送料はお客様のご負担となります。詳しくは弊社ウェブサイト（お問い合わせ・サポート）をご覧ください。

株式会社 キヤットアイ カスタマーサービス

〒546-0041 大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号

ウェブサイト：<https://www.cateye.com/jp/support/>

Eメール：support@cateye.co.jp

TEL：(06) 6719 - 6863 ダイヤルイン

受付時間：10:00～12:00、13:00～15:30（土日祝日を除く）

※ 当製品最新情報は、弊社ウェブサイトでご覧になれます。

※ 補修パーツなどはキヤットアイダイレクトからもご購入頂けます。

<https://www.cateyedirect.com/>

ウェブサイト上でこの製品のユーザー登録が行えます。

ご登録いただくと、ご希望によりメールマガジンを配信させていただきます。

<https://www.cateye.com/jp/support/regist/>



お問い合わせ

キヤットアイダイレクト
(オンラインショップ)

上記の製品保証は日本国内で購入された場合に限ります。